



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月4日

上場取引所 名

上場会社名 コムシード株式会社
コード番号 3739 URL <http://www.commseed.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂入 万弘
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部ゼネラルマネジャー (氏名) 小倉 誠

TEL 03-5289-3114

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	267	△8.9	5	△63.6	5	△63.4	4	△70.0
23年3月期第1四半期	293	△9.7	16	25.5	16	25.1	15	18.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	121.61	—
23年3月期第1四半期	404.88	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	868	70.7	614	70.7		
23年3月期	859	71.0	609	71.0		

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 614百万円 23年3月期 609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	550	△2.7	15	△44.4	15	△44.0	14	△34.8	374.99
通期	1,100	△2.8	50	△0.2	47	△5.9	40	72.6	1,071.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	37,500 株	23年3月期	37,500 株
24年3月期1Q	166 株	23年3月期	166 株
24年3月期1Q	37,334 株	23年3月期1Q	37,334 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 当期の配当予想は現時点では未定であり、今後の経営環境と業績等を総合的に勘案し、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに行う予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) セグメント情報等	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
(6) 重要な後発事象	5
3. 補足情報	6
(1) 販売実績	6
(2) その他	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるモバイルコンテンツ市場は、スマートフォンが台頭し、今後も同市場を取り巻く環境は大きく変化していくことが見込まれております。また、国内のSNSプラットフォーム向けのソーシャルアプリ市場がさらなる拡大の兆しを見せております。

このような状況のもと、携帯公式サイトの会員数は減少傾向にありましたが、持続的な成長と企業収益力のさらなる基盤強化に向け、既存ビジネスを新しいプラットフォームにマルチ展開を図るなどの取り組みを加速させました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は267,420千円(前年同四半期比8.9%減)、営業利益は5,869千円(前年同四半期比63.6%減)、経常利益は5,854千円(前年同四半期比63.4%減)、当期純利益は4,540千円(前年同四半期比70.0%減)となりました。

なお、当社はモバイル事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は行っておりませんが、事業におけるサービス分野別の主な取り組みは、以下のとおりであります。

- ① ソーシャルアプリについては、株式会社ディー・エヌ・エーが運営する「Mobage」内のパチンコ、パチスロ総合ポータルサービス「モバ7」にパチンコアプリ「CRモンスターハウス」を提供いたしました。また、前事業年度末にサービスを開始した恋愛ソーシャルゲーム「eden*学園恋物語」についても、当事業年度より本格稼動しており、徐々に会員数を伸ばしております。
- ② スマートフォン関連については、スロットアプリ「南国育ちスペシャル」のAndroid OS版を、iPhone版に続き販売開始しました。同アプリは、AppStore有料アプリ部門で第1位、Android Marketで第3位となるなど好評を得ております。そのほか、Android OS対応ビューアアプリ「みんなで作ろう パチ&スロ攻略情報 ウィキレ」を提供するなど、既存のコンテンツの新プラットフォームへの対応を進めております。
- ③ 携帯公式サイト関連については、当社オリジナルのパチンコ・パチスロ総合情報サイトである「パチンコ倶楽部」において、パチンコ・パチスロの機種情報やそれらの攻略情報のさらなる充実化に取り組みました。また、メーカーオフィシャルサイトでは、パチンコ・パチスロの新機種導入時にタイムリーな情報提供を行った他、人気の携帯アプリの早期配信など、引き続きサービスの拡充に取り組みました。
- ④ パチンコ店舗向けサービスでは、店舗向けASPサービス(有料店舗情報サービス)のラインナップ拡充、全国店舗への営業体制の強化を行いました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は733,102千円となり、前事業年度末に比べ10,731千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が32,669千円増加し、売掛金が13,381千円、商品及び製品が2,109千円、原材料及び貯蔵品が978千円、その他が5,488千円減少したことによるものであります。固定資産は135,280千円となり、前事業年度末に比べ1,397千円減少いたしました。これは有形固定資産が3,092千円、無形固定資産が623千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は217,899千円となり、前事業年度末に比べ5,393千円増加いたしました。これはその他が18,019千円増加し、買掛金が4,123千円、未払法人税等が1,603千円、本社移転費用引当金が6,900千円減少したことによるものであります。固定負債は36,360千円となり、前事業年度末に比べ598千円減少いたしました。これは退職給付引当金が304千円、その他が294千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は614,122千円となり、前事業年度末に比べ4,540千円増加いたしました。これは四半期純利益が4,540千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は70.7%(前事業年度末は71.0%)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年5月12日の決算短信で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	346,679	379,348
売掛金	262,470	249,089
商品及び製品	8,170	6,060
原材料及び貯蔵品	9,073	8,094
その他	96,006	90,517
貸倒引当金	△30	△8
流動資産合計	722,370	733,102
固定資産		
有形固定資産	39,870	36,778
無形固定資産	4,581	3,957
投資その他の資産		
その他	124,155	126,474
貸倒引当金	△31,930	△31,930
投資その他の資産合計	92,225	94,544
固定資産合計	136,677	135,280
資産合計	859,047	868,382
負債の部		
流動負債		
買掛金	141,132	137,008
未払法人税等	2,192	588
本社移転費用引当金	6,900	—
その他	62,282	80,301
流動負債合計	212,506	217,899
固定負債		
退職給付引当金	13,925	13,621
役員退職慰労引当金	19,329	19,329
その他	3,704	3,409
固定負債合計	36,958	36,360
負債合計	249,465	254,259
純資産の部		
株主資本		
資本金	568,883	568,883
利益剰余金	58,054	62,594
自己株式	△17,355	△17,355
株主資本合計	609,582	614,122
純資産合計	609,582	614,122
負債純資産合計	859,047	868,382

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	293,427	267,420
売上原価	179,882	163,387
売上総利益	113,544	104,032
販売費及び一般管理費	97,426	98,162
営業利益	16,118	5,869
営業外収益		
受取利息	30	18
その他	1	1
営業外収益合計	31	20
営業外費用		
支払利息	136	36
営業外費用合計	136	36
経常利益	16,013	5,854
特別損失		
本社移転費用	—	1,076
特別損失合計	—	1,076
税引前四半期純利益	16,013	4,777
法人税、住民税及び事業税	897	237
法人税等合計	897	237
四半期純利益	15,115	4,540

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社は、携帯電話等のモバイル端末向けコンテンツの企画・制作・配信と関連するサービスの提供を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

株式会社北電子との情報サービスサイトの共同運営に関する契約延長の覚書の解消

1. 契約延長の覚書を解消するまでの経緯

当社と株式会社北電子は、各携帯電話事業者が提供する電気通信サービスを利用して、共同で情報サービスサイトの運営及び提供することを内容とする契約の終了に伴い、平成23年2月28日付けで、当該契約について期限の定めのない延長覚書を締結しておりましたが、株式会社北電子より自社運営による新たな情報サービスの開設が確定し、本覚書解消の申し入れがなされたことから、平成23年7月7日に本覚書を解消いたしました。

2. 相手会社の概要

- ①名称 株式会社北電子
- ②所在地 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
- ③代表者 代表取締役 小林友也

3. 解消した情報サービスの概要

当該サービスに係る売上高は、平成23年3月期にて519,246千円(売上高に占める割合45.9%)、当第1四半期累計期間にて103,737千円(売上高に占める割合38.8%)であります。

3. 補足情報

(1) 販売実績

当社は、モバイル事業の単一セグメントであるため、当第1四半期会計期間の販売実績をサービス部門別に示すと、次のとおりであります。

サービス部門	当第1四半期会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	前年同四半期比 (%)
モバイルコンテンツサービス (千円)	259,214	90.7
ソリューションサービス (千円)	8,205	105.5
合計 (千円)	267,420	91.1

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. モバイルコンテンツサービスによる主な販売先は、一般ユーザーであります。
 3. モバイルコンテンツサービスは、各携帯電話キャリア及びプラットフォーム提供会社の情報料回収代行サービスを利用して一般ユーザーに有料情報サービスを提供するものであります。前第1四半期会計期間及び当第1四半期会計期間の主要な売上は、次のとおりであります。

相手先	前第1四半期会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当第1四半期会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	144,758	49.3	123,563	46.2
KDDI株式会社	82,641	28.2	63,280	23.7
ソフトバンクモバイル株式会社	36,525	12.5	29,452	11.0
株式会社パタフライ	—	—	25,128	9.4

(2) その他

①決算日後の状況

特記事項はありません。

②訴訟

当社は、株式会社サーゴ・インターナショナルに対し、「宇宙戦艦ヤマト復活篇」の公認WEBサイトの運営に関する許諾契約について、債務不履行による35,000千円のロイヤリティ返還請求の訴えを、平成21年11月18日に東京地方裁判所に提起し、現在係争中であります。当社としては、勝訴するものと判断しており、引き続き裁判手続きにおいて当社の正当性を主張していく所存であります。